

平成20年度再評価

19. 路線名：一般県道 三瀬栗並線

事業名：地方特定道路整備事業

一般県道 三瀬栗並線 位置図

至 唐津市



至 福岡市

北山東部
小学校

佐賀市
三瀬支所

北山ダム

一般県道 三瀬栗並線

事業延長 $L = 1,360\text{m}$

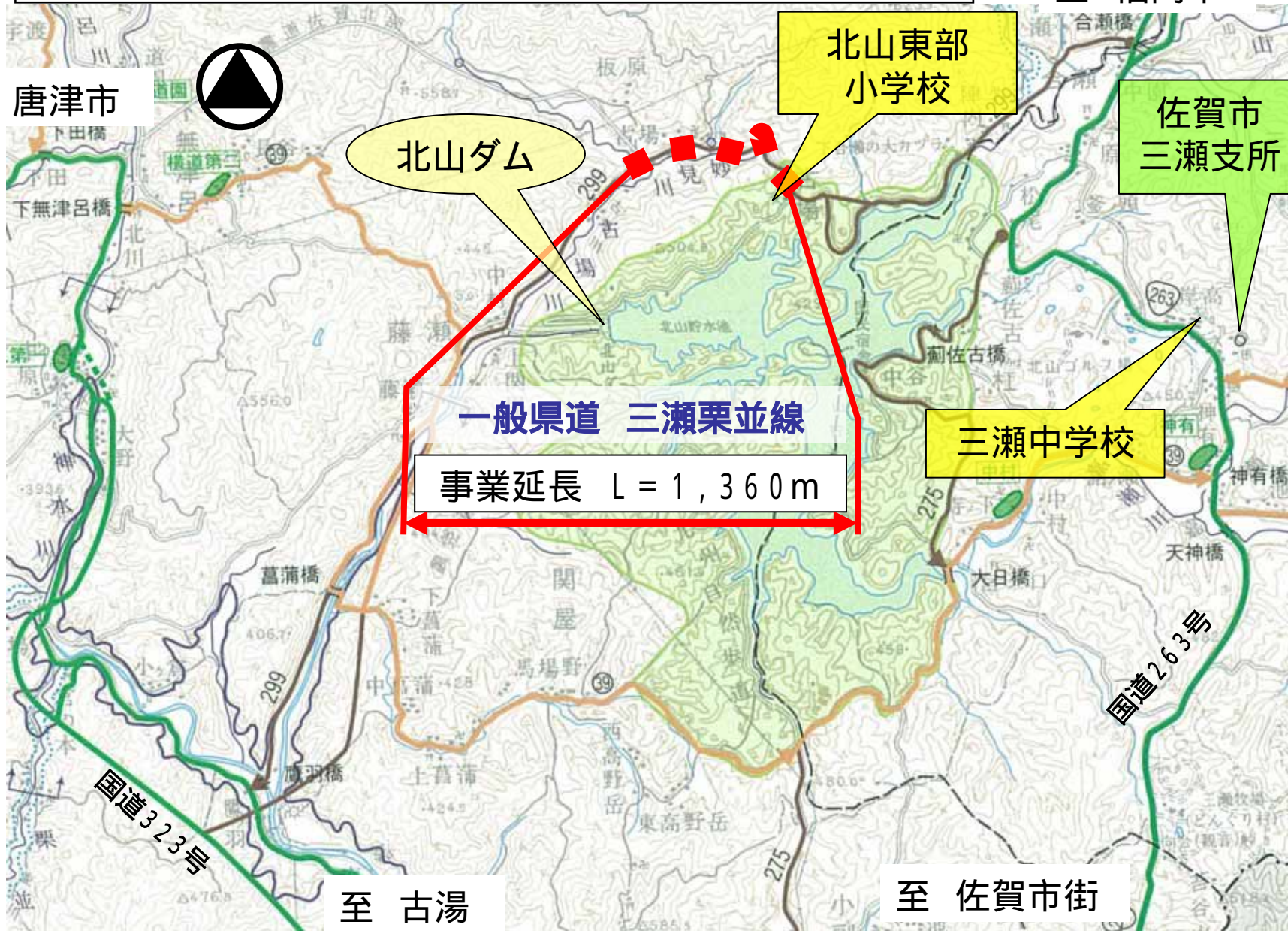
三瀬中学校

国道323号

国道263号

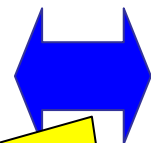
至 古湯

至 佐賀市街



事業目的

佐賀市三瀬村



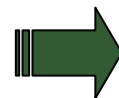
佐賀市富士町

交流を支えるために重要な道路
観光に資する道路

北山東部小学校の通学路

しかし、現道は…

幅員が狭く、線形が悪い
歩道無し



車や歩行者の
通行に支障

よって、改良により

交通の円滑化と交通安全を確保
生活圏間の交流を支え、観光振興に寄与する

現道狀況

幅員狹小狀況



線形不良狀況



事業概要

- 全体事業費：8.3億円
- 工期：平成11年度～平成24年度(予定)
- 全体延長：L = 1,360m
- 事業内容：改良工 L = 1,360m
 測試 1式
 用地補償 1式

一般県道 三瀬栗並線 平面図

全体延長 L=1360m



至三瀬村(国道263号)

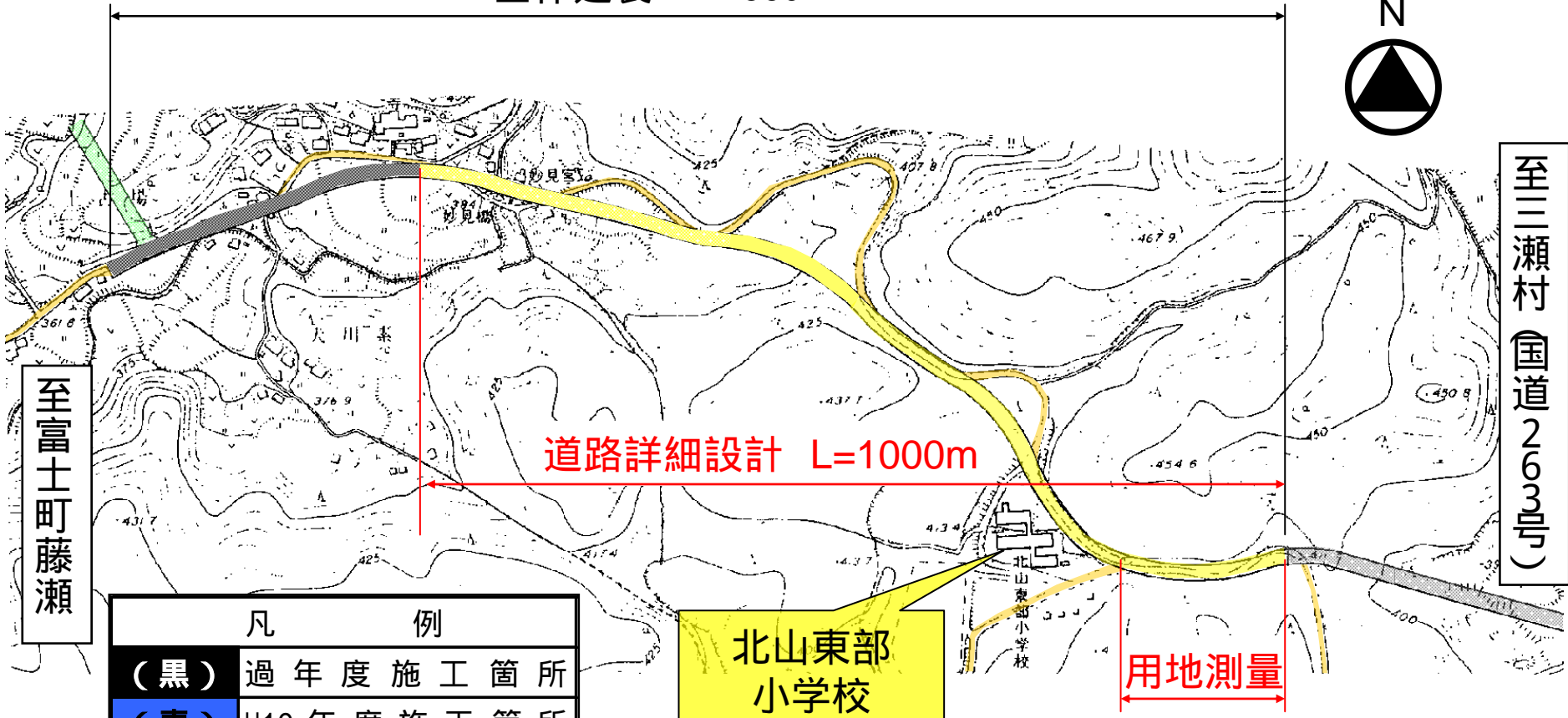
至富士町藤瀬

道路詳細設計 L=1000m

用地測量

北山東部
小学校

凡 例	
(黒)	過年度施工箇所
(青)	H19年度施工箇所
(赤)	H20年度施工箇所
(黄)	次年度以降施工箇所



事業の進捗状況

	平成19 年度まで	平成20 年度	平成21 年度以降
事業費(億円)	2.4	0.1	5.7
進捗率(%)	29.3	36.3	100
用地進捗率 (%)	36.0	37.7	100

- 用地買収は、13,740㎡のうち、1,600㎡が契約済みである。
- 家屋補償は、9戸のうち、4戸が契約済みである。
- 工事は、260mを概成している。



事業の効果

- 【便益】

走行時間短縮便益	=	44.8億円
走行経費縮小便益	=	-0.5億円
交通事故減少便益	=	1.0億円
合計		45.3億円

- 【費用】

事業費	=	8.0億円
維持管理費	=	1.7億円
合計		9.7億円

- 再評価時費用便益比 = $45.3 / 9.7 = 4.7$

今後の対応

- 嘉瀬川ダム事業に伴う付替道路である三瀬栗並線(関屋工区)の供用(平成19年3月)や、一般国道263号の三瀬トンネル有料道路のループ橋が開通(平成20年8月)したことにより、交通量(観光客)の増大が予想される。
- 当該箇所については、依然として危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化と交通安全の確保を図る。